

平成19年第3回八峰町議会臨時会会議録（第1日）

---

平成19年7月12日（木曜日）

---

議事日程第1号

平成19年7月12日（木曜日）午前10時開会

第1 会議録署名議員の指名

第2 会期の決定

第3 諸般の報告

第4 議案第69号 平成19年度八峰町一般会計補正予算（第3号）

---

出席議員（15人）

1番 松岡清悦	2番 大山義昭	3番 石塚正一
4番 今井一政	5番 佐藤克實	6番 丸山あつ子
7番 門脇直樹	8番 菊地 薫	9番 福司憲友
10番 鈴木一彦	11番 柴田正高	12番 芦崎達美
14番 見上政子	15番 須藤正人	16番 阿部栄悦

---

欠席議員 13番 木藤 實

---

説明のため出席した者

町 長 加藤和夫	副町長 佐々木正憲
教育長 千葉良一	総務課長 嶋津宣美
会計課長 金谷 茂	企画財政課長 須藤徳雄
管財課長 木村 学	税務課長 佐々木 充
産業振興課長 武田 武	峰浜町民サービス課長 皆川鉄也
福祉課長 小林孝一	保健衛生課長 齊藤英市郎
農業振興課長 米森昭一	建設課長 辻 正英
上下水道課長 高宮建一	農業委員会事務局長 松森尚文

教育次長	伊藤進	学校教育課長	伊勢均
生涯学習課長	福司和明	学校給食センター所長	加賀谷敏一
峰浜公民館長	金平嘉孝	子ども園園長	小林慶範

---

議会事務局職員出席者

議会事務局長代理 嶋津宣美 書記 齊藤なつ子

---

午前10時00分開会

議長（阿部栄悦君） おはようございます。ただいまの出席議員数は15名です。

定足数に達しておりますので、これより平成19年第3回八峰町議会臨時会を開会します。

本日の会議を開きます。

13番議員、木藤實君から「急用」のため欠席届が提出されておりますので、ご報告いたします。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、八峰町議会会議規則第117条の規定により、

7番 門脇直樹君  
8番 菊地薫君  
9番 福司憲友君

の3名を指名します。

日程第2、会期の決定を議題とします。お諮りします。

本臨時会の会期は本日1日限りとしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

○ 「異議なし」の声あり。

議長（阿部栄悦君） 異議なしと認めます。

したがって、本臨時会の会期は本日1日限りと決定しました。

日程第3、諸般の報告を行います。

議長報告につきましては、別紙報告書のとおりでありますので、朗読は省略させていただきます。

加藤町長より発言を求められておりますので、今議会提出議案の

提案と合わせて報告願います。

議長（阿部栄悦君） 加藤町長。

町長（加藤和夫君） 皆さんおはようございます。

本日平成19年第3回八峰町議会臨時会を招集いたしましたところ、議員の皆様にはお忙しい中、ご出席を頂き、誠に有難うございます。

いよいよ夏の到来を迎え、当町の海や山を訪れる観光客が一段と多くなっております。

6月議会定例会以降の町政の動きについて、若干だけ報告申し上げます。

最初にあきた白神体験センターであります。7月1日に皆様のご出席を頂き盛大な開所式を行う事が出来ました。連日、県内各地の児童生徒が利用し、当町の豊かな自然にふれて、大変喜ばれていると聞いております。

あわせて、隣接するハタハタ館の宿泊部門が1日にオープンしました。こちらも多く体験センターとの併設、リニューアル効果が功を奏し、これまでにない入込を記録しております。

次に、八峰町消防団の消火技術の向上を目的とした、消防操法訓練大会が8日に行われ、小型ポンプ操法に16チーム、自動車ポンプ操法に2チームが参加し、熱戦の末第9分団が優勝し、29日の郡市消防競技大会に入賞した12分団、6分団、2分団と共に参加する事になりました。

また、明日13日ですが、ノースアジア大学、元の秋田経済法科大学との間で、観光連携協定を結ぶ事になりました。海や山などを使ったグリーン、エコ、ブルーツウリズムなどに、いろいろなアイデアを提供してもらうもので、観光に力を入れる本町としては、この連携に大きな期待をしております。

さて本日の議案は、平成19年度一般会計補正予算1件のみであります。補正予算の内容は、19日、20日に実施する役場庁舎の建設に向けた先進地視察の費用と、中学校の体育大会等の派遣費をお願いしたいと思います。詳細については、各担当から説明させますので、

よろしくご審議の上ご決定下さるようお願い申し上げます。以上です。

議長（阿部栄悦君） 日程第4、議案第69号、平成19年度八峰町一般会計補正予算（第3号）を議題とします。当局の説明を求めます。佐々木副町長。

副町長（佐々木正憲君）おはようございます。

議案第69号、平成19年度八峰町一般会計補正予算（第3号）

平成19年度八峰町一般会計補正予算（第3号）は次の定めるところによる。（歳入歳出予算の補正）第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,281千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ6,081,804千円とするものでございます。

歳入の5ページをお開きになっていただきます。5ページ、2歳入、19款繰越金、1項繰越金、1節、一般会計繰越金1,281千円。

次に6ページから歳出でございしますが、歳出に入る前にですね、若干説明したいと思いますが、実は今日皆様のお手元の方に、補正に関わる教育費の関係、あるいは新庁舎建設の視察に関わる日程表をあげておりますので、参照願いたいと思います。2款総務費、1項総務管理費、13庁舎建設費、補正額354千円。節に8の報償費、13千円。視察報償費、これは庁舎建設に関わる視察のドライバーの宿泊分でございます。9旅費、331千円、3特別旅費、331千円。内訳につきましては、議員16名、町長以下担当職員2名、計19名分の旅費でございます。14使用料及び賃借料、10千円自動車等。これは自動車高速道路の有料道路料金でございます。

なお、この研修につきましては、ご案内のように7月の19日と20日の1泊2日、県内の北秋田市の阿仁庁舎、あるいは潟上市の昭和庁舎、そして岩手県の花巻市の大迫庁舎、この3ヵ所の視察の予定でございます。19名の他にですね、役場職員で組織されております職員のプロジェクトチームが15名おりますけれども、内6名この研修に同行させていただきたいと思っております。くわしい予定表につきましては、皆さんのお手元の内容を、この後で担当から説明させていただきますのでよろしくお願いいたします。

次に7ページの教育費の関係でございますが、教育委員会の方からもくわしい説明があると思いますが、若干提案したいと思います。10款教育費、1項教育総務費、3教育助成費、補正額927千円。19負担金補助及び交付金、927千円。2補助金、体育大会等生徒派遣費補助金中学校の分でございますが、927千円です。これにつきましても、詳細な内容は予算の内訳ということで、皆さんにプリントを挙げてございますけれども、概要を申し上げますと、町立の峰浜中学校が、2年連続で、今年も全県大会に出場する事になりました。試合は7月の25日から始まるわけですが、第2日目の7月の26日の午前8時30分から八橋球場で秋田西中学校と対戦の予定になってございます。

他に内訳といたしましては、八中あるいは峰中の陸上部の関係の全県大会出場と、それから峰浜中学校の吹奏楽部の全県大会の出場でございます。補正額が927千円でございます。以上でございます。

議長（阿部栄悦君） これより議案69号について質疑を行います。質疑ありませんか。

○ はい。

議長（阿部栄悦君） 14番見上政子さん。

14番（見上政子君） 6ページの庁舎建設の予算についてでありますけれども、あとで説明があるという事でしたので、説明も伺いたいと思いますが、これに伴う日程という事になりますので、この日程についての事で、これに賛同しないとこの補正予算についても同意できませんので、この新庁舎建設、先進地視察日程表を見ますと、阿仁庁舎、大迫庁舎、昭和庁舎、これすべて30分で終わる訳ですか、庁舎の視察は。と言う事になりますと、30分というのは視察にはならないのでしょうか。30分だったら私達でもちょっと行って見て来れるような、そういう時間帯だと思います。それでこの大迫庁舎に30分見るために、わざわざ此処まで行かなくてはいけないのか、こういう疑問が非常に残ります。

私も1カ所よりも3カ所という事で考えていたんですが、そして阿仁庁舎と昭和庁舎、これはちょっと私自身も大迫庁舎まで行く必要ないなと思ひまして、これはちょっと止めようと思っていたんで

すが、阿仁庁舎と昭和庁舎を時間帯に合わせて行こうと思ったんですが、30分だとわざわざ行く必要のないようなそういう時間帯でないですか。私達が見たいのは受付の入口、町民が使いやすくなっているのかどうなのか、相談を受けやすいようになっているのかどうなのかという事とか、教育委員会が中に入っているのかどうなのか、そういうふうな、どういう課が庁舎の中に入っているのかとか、本当に町民が使いやすい庁舎なのか、それを見る目的で行くと思うんですが、30分だったら私は行く必要のないと思います。そういう意味でこれは必要のないなと思いますが、いかがお考えでしょうか。

議長（阿部栄悦君） お答え願います。佐々木副町長。

副町長（佐々木正憲） 担当の課長が議会事務局と兼ねておりますので、代わって私の方からも説明したいと思いますが、実はですね、やはり時間的に見ますと1カ所30分というのは非常に少ないように感じますけれども、実は今回の主なる目的といいますか、内容につきましては庁舎の機能だとか、それからどのような運営の方法だとか、そういう内容でなくてですね、構造的なものだとか、建ててる場所条件そういうものを主に見たいと、こういう一つの狙いがあるわけがございます。

それで大変人数も一般の視察と違って、非常に多いわけございまして、あまり長居をして向こうの役所にご迷惑掛けるのも非常に迷惑かけるなあとという気持ちもありました。そういう事を加味しながら概ね私共これまでいろいろ視察の種類はあるわけですが、あんまり同じ所に長く居るといというのは、むしろ向こうの方で迷惑ではないかという事もありまして、今言いましたように、今回はそういう構造的なものだとか、条件的なものを一つ主に知りたいと、そういう事であります。

参考までですが、それぞれ3カ所の庁舎の構造は、まだ見てはございませんけれども、それぞれ違った面があるようでございます。

例えば、阿仁庁舎につきましては、R Cの建物、あるいは花巻の大迫庁舎につきましては木造と、あるいは潟上市につきましては、

R Cと木材と混成していると、こういうふうな事がやっぱりあるようでございますので、それぞれの特徴のある庁舎を重点的に見て来たいと、こういうふうに思っております。

議長（阿部栄悦君） ほかに質疑ありませんか。

○ はい。

議長（阿部栄悦君） 3番石塚正一君。

3番（石塚正一君） 今までいろんな所に、本当に何百回という数を視察にした結果、果たしてそれが、今までその意見を汲み上げてくれたかどうかという事が疑問でございました。

私も何度かいろんな所へ行って来ましたが、こうしちゃいけない、こういう具合にしたらどうかなという事言っても、もうこれは決まっているんだと、だからだめなんだという事は幾度なく繰り返されました。

また、庁舎とちょっと関係ないですが、視察の事ですから、塩の事も前にやるって言ったならば、塩を見に行ったら、その塩の会社が「止めなさい」そういうよう事言っても、私がそれを言っても、みんなが言っても、「やるんだ」という事に今回決定しましたが、今までいろんな所見ても、設計屋がやった通りにいくのが今までの現状でありました。で、まして行って多分挨拶、それぞれ名刺交換とかやります。その時間でどうして30分でできるのかと。初め私はこれは行くんであれば、すぐ隣でも結局今まで岩崎の庁舎が、それから二ツ井の庁舎、あれだけ立派なもの建てたのに、統合したおかげで、本当に機能がなされているのかどうかという事を、傍で見た方がもっともっと良かったんじゃないかなと、そして大迫支所の場合は、花巻市の中に3所という事でありましたが、中を見ましても今副町長がおっしゃったのは、行くのはその場所とか、そういう建物の木造にするとか、なにをするのか見に行くんだと、中の構造はまず良いんだという事でありましたが、もう場所も決まっているしね、ただ後は木造にするか、鉄骨にするか、それくらいの事であったらば、周りの所へ行って見てきた方が、余計な金を掛けない方が私は

良いんじゃないかなと思いますけど、本当に岩崎でも二ツ井でも、周りにもいっぱい立派な庁舎があるから、そういう所を見た方が私は現実にはいいと思いますけどいかがでしょうか。

議長（阿部栄悦君） お答え願います。佐々木副町長。

副町長（佐々木正憲） 少し舌足らずの面もあったと思いますが、先ほど私が言った中身つきましての構造と言ったのはですね、どのような資材なりいろんな構造を使って建てているかどうか、これ、今石塚議員が言った事と私が言った事と合わなかった面がありますけれども、構造的なものも見たいと、こういうふうな事でございます。建物の構造という事で、一般の行政的な組織だとか、機構だとかそういうふうなものも関係あるわけですが、今言ってる建物の構造という事でありませう。

議長（阿部栄悦君） 加藤町長。

町長（加藤和夫君） 石塚議員が言われたように、以前ですね、いろいろこの庁舎問題に限らず、設計が先に出来上がってですね、出来上がってから、提示をされて意見を反映する場がないという話もありましたので、今回いろいろ議員の方からも、そういうものを事前に見ておく必要もあるんじゃないかという話もありまして、私の方でも計画しました。今回、この視察が終われば皆様の方からいろいろ見た結果のご意見をまとめて伺う日程もっております。

それから、たしかに時間的な30分の問題ありましたけれども、コース設定の中で30分で済まない場合もあると思います。それはですね、いろいろ時間内容等については、もう一度相手もありますけれども、できるだけ時間を取れるように工夫をしていきたいと、それから、必ずしも外見上ばかりでなく時間があればですね、いろんな内容なり、そういうものを見る事は藪さかでないわけですので、行った際はですね、いろんな角度からこのくらい的人数が行きますので、それぞれの聞きたい分野、いろいろとあると思います。あるいはまた、重点的に見たい分野あると思いますので、そういうものを、いろいろ手分けをしながら見てですね、後でそれを総合的な感



じで反映をしていきたいと思っています。

それから、町内のプロジェクトチームでもいろいろ庁舎に求めるもの、今整理中でございます。したがって、それと皆様方のご意見も含めた形で集約した後に、実際的に今度、設計を発注するような段階に入っていきたいと思っておりますので、まだ設計の発注の内容とか決まっておられませんので、そういうものを含めながら最終的に仕上げをするという事ですので、その一つの段階として、この中でですね、いろんな角度で見たいいただきたいというのが率直なねらいですので、何とか一つよろしくお願い申し上げます。

○ はい。

議長（阿部栄悦君） 11番柴田正高君。

11番（柴田正高君） まず初めに視察先3ヵ所にした理由、先ほど町長の話ですと構造上というお話もございましたけど、どういう理由から3自治体の庁舎を視察先を選んだのかその理由。

それから私も視察しないよりした方が良いんだろうと思うんですけど、それぞれの庁舎建設に関しましては、町の財政事情等も当然あるでしょうし、わが町の庁舎建設はだいたい工事概算費用が出てくるわけです。それで大体枠がはめられておるような格好ですので、それに見合っているような庁舎を視察先を選んでくれれば良かったなという気がしております。

この大迫町ですか、ここ木造で建てられた庁舎のようですけども、この規模、これを木造で建てるとなるとかなりな工事額だったんだろうと思うんですね。仮に八峰町の庁舎をこの木造でこの程度の規模で建てるとすれば、はたして当初の工事概要の予算で収まるのかどうかというのも一つ私疑問に思っています。

それから当然それぞれの町の組織機構、そういうのも加味しての庁舎だろうと思うんですよね。統合されて庁舎に本庁舎方式になるわけですので、町の組織機構がどうなるのか、そういうのも考慮のうえ、視察先を本来であれば選んで欲しかったなと思っています。

それから30分しか、先ほどから2議員がおっしゃっているわけで

すけれども、できればその視察先で、建設委員会というのを組織して建てたのか、そこらへんまでわかりませんが、そういうのが組織されたのなら、そういう方々とも質疑したいなという気持ちもあります。

それから、プロポーザル、まあうちのほうもプロポーザルで実施するようですけれども、プロポーザルにどのような観点から提言されたのか、そういうのも視察先に行けば聞きたいなという思いも私持ってましたので、ただ30分であれば見て回るだけで終わる、そういうのであれば、わざわざ行った意味がないような気がしております。そういう点も含めて説明願います。

それから、教育助成の補正ですが、陸上競技大会の申請額についてですが、八森中学校から選手21名、引率者2名、計24名で193,000円ですね。それから、峰中の場合は選手3名、記録者1名、引率者の1名で5名なんです。それで119,000円。大体金額にして74,000円ほどしかひらきがないわけですね。参加人数でいけば19名が違う訳ですね。参加人数が19名も違いがあるのに、申請額にさしたる違いがないというのは、どういう理由からなのか、以上の点について伺います。

議長（阿部栄悦君） 加藤町長。

町長（加藤和夫君） 視察先に3箇所選びましたが、一つは阿仁の場合は資料にもありませんとおおり、2,000㎡ということで、大体規模的に同じような規模と、それから、大迫については、木造の建物というふうな、それから比較的最近建てられたともとの、それから昭和町についても、近くでしかもいろんな面で従来になかった採光をとりいれたりですね、いろいろ内部に工夫しているという話がされていますが、そういった、それぞれの特徴あるのを見たほうがいろんな角度から検討できるんじゃないかという選定の仕方をしています。

いずれまだうちのほうで木造でやるということに決定したわけじゃありませんので、おっしゃるとおり、まともにまともな値段で建てると木造もかなり厳しいのかなという感じはしますが、いずれ

これは今度の検討しだいということになります。

それから、具体的にプロポーザルかける段階で、柴田議員がおっしゃったようにこれからの庁舎の場合は、どんな組織機構の変更があっても柔軟に対応できるようなそういう庁舎の中身については、当然条件の中に付しながらやっていきたいと思っています。

それから、その庁舎の建設までの委員会がつくられたかどうかと、そこまではうちのほうでチェックはしておりませんが、いずれこれは最終的に私のほうで、どういう角度でどういうものを建てるかというのは、うちのほうの町で決めればいいことで、そこまではあんまり考えておりませんでした。

あと、財政的に今大体5億円程度、できるだけコンパクトにという話をしていますから、そういう方向で頑張っていきますから、そのためにも、どいうふうなものをやりながらやると、そういう方向になるのかということも含めながら、見ていただきたいと思います。いずれ時間が30分ということで、かなり言われておりますので、少し工夫しながら、せっかく行くわけですので、多くの時間取れるように、そこは工夫して行きたいと思っています。

議長（阿部栄悦君） 伊藤教育次長。

教育次長（伊藤進君）私の方から先ほどのご質問について、お答えしたいと思います。

人数が少ないけれども経費が多いというお話であったんですが、これにつきましては八中さんのほうは、町のバスを頼んできたとして、それでバス代が運転手代だけで済むということで4万ちょっとで済みますが、ただ、峰中さんのほうは人数が少ないのでバス使うとちょっと不効率なものですから、確保できなかったということで、ジャンボタクシーということで、そちらのほうがいずれ、31,500円で3日分あるものですから、その車代の関係で、人数少ないけれども高めになっているということですので、よろしくお願ひしたいと思います。

議長（阿部栄悦君） 11番柴田正高君。

11番（柴田正高君） 峰中が人数少ないということで、ジャンボタクシー、その料金で

こんなに人数のわりには料金に差が出ないという説明でしたが、行く場所同じで、開催日は14日から16日までとなっているようですが、八中の方々の車で峰中も行くというわけにはいかないんですか。

教育次長（伊藤進君） その件につきましては柴田議員が申しあげましたように、うちのほうでも同じ場所に行くんだから同じバスで行けないんですかとお願いました。そしたら道具とかいろいろあるものですから、人数的に両方あわせると、28人。ちょっと同じ車で行くのは無理だというお話しでありましたから、それでやむおえないといいますか、仕方ないなということで、認めたわけです。

議長（阿部栄悦君） 休憩いたします。

午前10時32分 休 憩

.....  
午前11時05分 再 開

議長（阿部栄悦君） 休憩前に戻って会議を開きます。

ほかに質疑ございませんか。

○ 「なし」の声あり。

議長（阿部栄悦君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これから討論を行います。討論ありませんか。

○ 「なし」の声あり。

議長（阿部栄悦君） 「討論なし」と認めます。

これから議案第69号を採決します。

お諮りします。本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

議長（阿部栄悦君） この採決は、起立で行います。

本案に賛成の方は起立願います。

○ 「起立」

議長（阿部栄悦君） 起立多数です。

したがって、議案第69号は原案のとおり可決されました。  
これで本日の日程は全部終了しました。会議を閉じます。  
これをもって平成19年第3回八峰町議会臨時会を閉会します。  
ご協力ありがとうございました。

.....  
午前11時8分 閉 会

上記会議の次第を記載し、これに相違ないことを証明するため、  
ここに署名する。

八峰町議会議長 \_\_\_\_\_

同 署名議員 7 番 \_\_\_\_\_

同 署名議員 8 番 \_\_\_\_\_

同 署名議員 9 番 \_\_\_\_\_